書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和２年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人レスキュー・ハブ

１　事業の成果

（１）　アウトリーチ活動においては 38 回の実施を通し、約 40 名の女性に対し支援を提供した。

（２）　公的機関、外部団体との協働等については約 20 の機関と何らかの協働を実施。

（３）　啓発、政策提言等について、メディア掲載 3 回、研修講師 6 回、国会議員意見交換 1 回を実施。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【469】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
対面アウトリーチの実施と性に係る困難や生きづらさを抱える青少年への支援の提供	街頭アウトリーチを実施し、左記の状況を抱える青少年への孤立や被害の深刻化を防ぐため、声かけ、相談カードの配布などを実施。相談に繋がれば、的確な社会資源へと繋げる。	週 1 乃至 2 回	新宿歌舞伎町、池袋駅周辺	約 15 名	夜職に従事する若年女性	延べ 1,000 名	約 450
公的機関はじめ外部団体との協働体制の構築	街頭アウトリーチから見える可視化されにくい被害実態の共有ならびに、必要とされる支援、組織横断的な支援体制の構築に係る提言の実施	令和 2 年 10 月～翌 3 月末	随所	2 名	警視庁、東京都はじめ、約 20 機関	約 160 名	約 10
啓発活動及び政策提言	中央省庁、自治体、議員に対する情報共有、意見交換等の実施	令和 2 年 10 月～翌 3 月末	随所	1 名	厚労省、警察庁、警視庁、国会議員、都議会議員、区議会議員等	約 130 名	約 10

（２）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）